

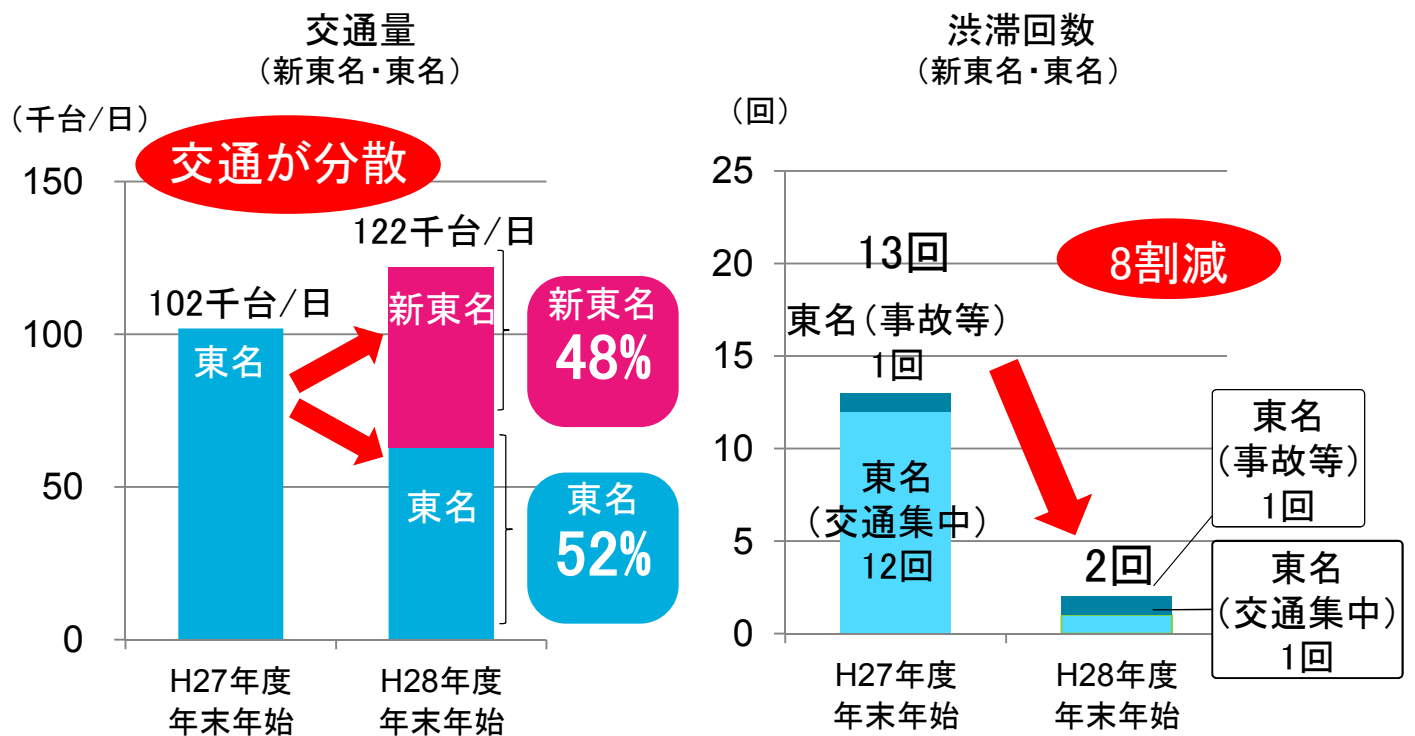
《トピック》 新東名のストック効果

○新東名（豊田東JCT～浜松いなさJCT）の開通により、東名の交通が分散（東名：52%、新東名48%）
 ○東名・新東名の交通量は、約122,000台で、昨年同時期に比べ20%増加したが、
 10km以上の渋滞回数は、大幅に減少
 （H27年度年末年始13回→H28年度年末年始2回（東名：2回）【8割減】）

■新東名・東名高速道路 位置図



■新東名開通後の交通量・渋滞回数〔年末年始期間〕



(注) 渋滞の定義〔年末年始期間〕：速度40km/h以下の状態が、1km以上かつ15分継続した状況で最大渋滞長が10km以上